



雨天時の交通事故防止



《「梅雨」の時期は事故が増加傾向！》

【灘署管内】	【兵庫県下】
5月 72件	5月 3706件
6月 93件	6月 3747件
7月 90件	7月 3938件

※令和5～7年発生人身事故

五月晴れの5月を過ぎた後の梅雨の時期(6～7月)にかけて交通事故が増加する傾向があります。天候に応じた運転を心がけましょう。



①車の方は・・・「急」のつく動作に要注意



急発進、急ブレーキ、急ハンドル…
いずれもスリップの原因となります。
普段より速度控えめで、車間距離を保ち、余裕のある運転を心がけましょう！



②自転車の方は・・・傘さし運転は危険！カッパを着用！



傘さし運転は「片方のブレーキが使えない」「傘で視界が遮られる」「強風で傘があおられ転倒や他者への衝突の恐れがある」など大変危険です。雨の日はカッパを着用しましょう。



③歩行者の方は・・・周囲への目配り、気配りに注意



傘の使用により**視界が遮られて**車や人の接近に気づくのが遅れるおそれがあります。普段より周囲の車などの動きに対する注意力を高めましょう！

